News Release

科研製薬株式会社

2025 年 3 月 19 日

各　　位

科研製薬株式会社

静岡県藤枝市との包括連携協定の締結について

科研製薬株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：堀内 裕之、以下「科研製薬」）は、このたび静岡県藤枝市（市長：北村 正平、以下「藤枝市」）と、健康・予防の推進や地域産業の振興等を目的とした包括連携協定を締結しましたのでお知らせいたします。

藤枝市は、「”幸せになるまち”藤枝づくり～まち・自然・文化と共生 未来へ飛躍～」の基本理念のもと、市民や企業、行政、大学などの多様な主体が力や想いを共有し、力を結集することで、”幸せになるまち”の創造を目指しています。また、「サッカーのまち」としても広く知られており、「健康都市ふじえだ」の発展のため「健康・予防日本一」の実現に向けた健康増進の取り組みを広く展開しています。

科研製薬は、1963年以来、藤枝市に静岡工場および研究所（以下「静岡事業所」）を構え、医療用医薬品や農業薬品の生産や研究開発の拠点としています。静岡事業所では地域社会への貢献活動の一環として、「まち美化里親制度」に基づく河川美化活動を積極的に推進し、大井川の環境保全に努めています。また、CO_2排出量や水使用量の削減目標値を設定し、継続的な省エネルギー化や水資源の効率的な使用に取り組んでいます。



（写真左から）科研製薬 執行役員静岡工場長 木村恵三、藤枝市長 北村正平氏

今回の協定締結は、両者がさらに連携を深め、地域の様々な課題解決や地域の活性化、市民の皆さまの健康増進を促進し、藤枝市の地域づくりに貢献することを目的としています。

連携事項の詳細は以下のとおりです。

■連携事項

1. 健康・予防の推進に関すること。
2. 地域産業の振興、活性化に関すること。
3. 環境の保全及び共生に関すること。
4. 教育、人材育成に関すること。
5. その他「健康都市ふじえだ」実現のために必要な事項に関すること。

科研製薬は、健康寿命の延伸に貢献するため、「満足プロジェクト」を発足し、人生 100 年時代において、いつまでも健康に歩ける社会の実現を目指しています。また、環境負荷の少ない農業薬品の提供を通じた持続可能な農業の促進を通じて、藤枝市の地域産業の振興、活性化に貢献してまいります。

以上

（参考情報）

・藤枝市

藤枝市は静岡県中央部に位置し、静岡市の西に隣接した、花と緑、水が豊かな自然に恵まれたまちです。また、サッカーをはじめとするスポーツが盛んで、市民のサッカーへの関心も非常に高く、スポーツの枠を超えた文化として根付いており、2024年に「サッカーのまち」として100年を迎えました。産業においては、農業を中心に製造業やサービス業、観光業まで多岐にわたる産業が発展しており、地域の特性を生かした持続可能な経済成長を目指しています。

藤枝市の人口（令和7年1月末日現在）　人口：139,668人　世帯：61,915世帯
詳細については、https://www.city.fujieda.shizuoka.jp/をご覧ください。

・科研製薬株式会社

科研製薬は、主に薬業を展開しており、医師の処方せんに基づいて使用される医療用医薬品を主とする医薬品等と殺菌剤や水稲用除草剤を主とする農業薬品で構成されています。医療用医薬品は、皮膚科領域と整形外科領域を中心に、患者さんのクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献できる製品を取り扱っています。また、環境負荷の少ない安全性の高い農薬薬品や飼料添加物を取り扱っており、「みどりの食料システム法」に基づく基盤確立事業実施計画の認定を受け、環境負荷の少ない農薬の提供を通じて持続可能な農業の促進に貢献しています。

【本件に関するお問合せ先】
科研製薬株式会社
広報ＩＲ部
TEL　：03-5977-5002